



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年1月29日

上場取引所 東 福

上場会社名 西部ガスホールディングス株式会社

コード番号 9536 URL <https://hd.saibugas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 卓二

問合せ先責任者 (役職名) 財務戦略部経理グループ (氏名) 桑原 英明 TEL 092-633-2245  
マネジャー

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	190,037	8.2	7,391	141.4	8,642	120.6	5,988	150.9
2025年3月期第3四半期	175,665	△3.3	3,061	39.5	3,917	32.6	2,387	22.1

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 11,035百万円 (242.1%) 2025年3月期第3四半期 3,225百万円 (△50.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	163.79	—
2025年3月期第3四半期	64.46	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	452,338	118,271	24.3
2025年3月期	447,774	111,709	23.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 110,064百万円 2025年3月期 103,832百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2026年3月期	—	35.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	260,000	2.2	11,500	9.2	12,000	13.1	8,000	25.7	218.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有



※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 9 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	37,187,567株	2025年3月期	37,187,567株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	1,072,685株	2025年3月期	150,815株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	36,562,017株	2025年3月期3Q	37,033,649株

(注) 当社は業績連動型株式報酬制度 (株式給付信託) を導入しており、期末自己株式数には、株式給付信託に係る信託口が保有する当社株式 (2026年3月期3Q 57,700株、2025年3月期65,300株) が含まれております。また、期中平均株式数の計算においては、当該信託口が保有する当社株式を、控除する自己株式に含めております (2026年3月期3Q 60,740株、2025年3月期3Q 68,620株)。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 4 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) 決算補足説明資料の入手方法

決算補足説明資料は、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。



## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10



## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の売上高は、電力販売事業において販売量が増加したこと及び不動産事業において分譲マンションの販売戸数が増加したこと等により、前年同期に比べ8.2%増の190,037百万円となりました。

費用面につきましては、主に売上高の増加にともない売上原価が増加いたしました。

この結果、営業利益は前年同期に比べ141.4%増の7,391百万円、経常利益は同120.6%増の8,642百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ150.9%増の5,988百万円となりました。

なお、当社グループの売上高はガス事業のウエイトが高いため、冬期を中心とした期間に多く計上されるという季節的変動があります。

〔収支の概要〕

(単位：百万円)

項 目	当第3四半期 連結累計期間 (2025.4~2025.12)	前第3四半期 連結累計期間 (2024.4~2024.12)	増 減	増減率 (%)
売 上 高	190,037	175,665	14,371	8.2
売 上 原 価	132,109	123,905	8,203	6.6
供給販売費及び一般管理費	50,536	48,698	1,838	3.8
営 業 利 益	7,391	3,061	4,329	141.4
経 常 利 益	8,642	3,917	4,725	120.6
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,988	2,387	3,601	150.9

〔都市ガス販売実績等〕

項 目	単位	当第3四半期 連結累計期間 (2025.4~2025.12)	前第3四半期 連結累計期間 (2024.4~2024.12)	増 減	増減率 (%)
都市ガス販売量	千m <sup>3</sup>	642,689	643,590	△901	△0.1
家庭用	〃	121,836	121,488	348	0.3
業務用	〃	434,145	434,227	△82	△0.0
卸供給	〃	86,708	87,875	△1,167	△1.3
小売お客さま件数	千件	875	875	△0	△0.0
メーター取付個数	千個	1,145	1,138	7	0.6
平均気温	℃	21.8	21.9	△0.1	—

(注) 都市ガス販売量は、毎月の検針による使用量の計量に基づいたものを45MJ(メガジュール)/m<sup>3</sup>で表記しております。

〔原油価格及び為替レート〕

項 目	単位	当第3四半期 連結累計期間 (2025.4~2025.12)	前第3四半期 連結累計期間 (2024.4~2024.12)	増 減	増減率 (%)
原油価格	ドル/バレル	77.10	85.92	△8.82	△10.3
為 替 レ ー ト	円/ドル	148.71	152.64	△3.93	△2.6



## &lt;セグメント別の概況&gt;

当社は、「西部ガスグループ中期経営計画(2025～2027年度) ACT2027」に掲げる「資本コスト経営」を推進する方針を踏まえ、当連結会計年度より一部の事業について、帰属する報告セグメントの見直しを行いました。この結果、「不動産」に区分していたリフォーム事業を「ガス」に区分する等の変更をしております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分に基づき作成しております。

## ①ガス

当第3四半期連結累計期間の都市ガス販売量は前年同期並みの642,689千 $\text{m}^3$ となりました。このうち家庭用ガス販売量につきましては、前年同期より平均気温が低かったこと等により前年同期に比べ0.3%増の121,836千 $\text{m}^3$ となりました。業務用ガス販売量につきましては、前年同期並みの434,145千 $\text{m}^3$ となりました。他の事業者への卸供給ガス販売量につきましては、卸供給先の需要減により前年同期に比べ1.3%減の86,708千 $\text{m}^3$ となりました。

売上高は原料費調整によるガス料金単価の下方調整の影響等により前年同期に比べ2.2%減の108,225百万円となり、セグメント利益はひびきLNG基地の減価償却費が減少したこと等により3,329百万円（前年同期はセグメント損失483百万円）となりました。

## ②LPG

売上高はLPG販売量の増加等により前年同期に比べ0.3%増の17,859百万円となったものの、セグメント利益は季節的変動等により676百万円の損失（前年同期はセグメント損失777百万円）となりました。

## ③電力・その他エネルギー

売上高は電力販売事業や国際エネルギー事業における販売量の増加等により前年同期に比べ36.1%増の23,158百万円となり、セグメント利益は売上高の増加等により同47.0%増の1,238百万円となりました。

## ④不動産

売上高は分譲マンションの販売戸数の増加等により前年同期に比べ43.0%増の38,235百万円となり、セグメント利益は売上高の増加等により同24.7%増の3,391百万円となりました。

## ⑤その他

その他の事業には、食関連事業（食品販売事業、飲食店事業）、情報処理事業等が含まれております。売上高は食品販売事業や炭素材事業の売上減少等により前年同期に比べ1.2%減の16,544百万円となり、セグメント利益は売上高の減少に加え販売費及び一般管理費の増加等により同79.9%減の90百万円となりました。

(単位：百万円、上段 対前年同期比)

項 目	ガ ス	L P G	電 力 ・ その他エネルギー	不 動 産	そ の 他
売 上 高	△ 2.2% 108,225	+ 0.3% 17,859	+ 36.1% 23,158	+ 43.0% 38,235	△ 1.2% 16,544
セグメント利益 又は損失(△)	— 3,329	— △ 676	+ 47.0% 1,238	+ 24.7% 3,391	△ 79.9% 90

(注) 売上高及びセグメント利益又は損失にはセグメント間取引消去又は振替高を含み、セグメント利益又は損失には各セグメントに配分していない全社収益及び全社費用を含んでおりません。



## (2) 当四半期の財政状態の概況

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は452,338百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,564百万円増加しました。これは主に投資有価証券の増加によるものです。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は334,067百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,997百万円減少しました。これは主に1年以内に期限到来の固定負債の減少によるものです。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、118,271百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,561百万円増加しました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加によるものです。

この結果、自己資本比率は24.3%（前連結会計年度末23.2%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向を踏まえ、2025年10月30日の「2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信」で公表した通期の連結業績予想を修正いたします。

売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、主に電力・その他エネルギー事業において増収増益が見込まれるため、前回予想を上回る見通しです。

なお、2025年10月30日の「2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信」に公表いたしました通期の連結業績予想との差異は以下のとおりです。

## 〔通期連結業績予想〕

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	256,000	10,500	11,000	7,000	190 64
今回修正予想 (B)	260,000	11,500	12,000	8,000	218 81
増減額 (B－A)	+4,000	+1,000	+1,000	+1,000	－
増減率 (%)	+1.6	+9.5	+9.1	+14.3	－
前期実績	254,442	10,530	10,611	6,362	171 81



## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	12,103	11,622
供給設備	61,635	60,493
業務設備	12,093	12,823
その他の設備	134,556	134,696
建設仮勘定	10,700	12,041
有形固定資産合計	231,090	231,677
無形固定資産		
のれん	171	315
その他無形固定資産	6,562	9,609
無形固定資産合計	6,734	9,925
投資その他の資産		
投資有価証券	59,430	68,115
長期貸付金	8,255	12,317
退職給付に係る資産	11,361	11,767
繰延税金資産	1,081	1,039
その他投資	6,330	6,250
貸倒引当金	△899	△377
投資その他の資産合計	85,560	99,112
固定資産合計	323,385	340,715
流動資産		
現金及び預金	29,475	17,946
受取手形、売掛金及び契約資産	30,067	27,685
商品及び製品	12,352	13,276
仕掛品	26,938	25,843
原材料及び貯蔵品	13,428	12,632
その他流動資産	12,607	14,765
貸倒引当金	△481	△525
流動資産合計	124,388	111,623
資産合計	447,774	452,338



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>固定負債</b>		
社債	71,500	72,500
長期借入金	125,467	135,069
繰延税金負債	2,917	5,237
ガスホルダー修繕引当金	431	467
退職給付に係る負債	1,349	1,398
資産除去債務	897	918
その他固定負債	10,514	7,816
<b>固定負債合計</b>	<b>213,078</b>	<b>223,407</b>
<b>流動負債</b>		
1年以内に期限到来の固定負債	42,182	28,155
支払手形及び買掛金	15,389	18,552
短期借入金	36,968	42,398
未払法人税等	2,272	1,784
その他流動負債	26,172	19,769
<b>流動負債合計</b>	<b>122,985</b>	<b>110,659</b>
<b>負債合計</b>	<b>336,064</b>	<b>334,067</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	20,629	20,629
資本剰余金	5,752	5,741
利益剰余金	59,873	63,287
自己株式	△346	△2,050
<b>株主資本合計</b>	<b>85,909</b>	<b>87,608</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	12,037	17,606
為替換算調整勘定	3,154	2,419
退職給付に係る調整累計額	2,730	2,430
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>17,922</b>	<b>22,456</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>7,877</b>	<b>8,206</b>
<b>純資産合計</b>	<b>111,709</b>	<b>118,271</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>447,774</b>	<b>452,338</b>



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	175,665	190,037
売上原価	123,905	132,109
売上総利益	51,759	57,927
供給販売費及び一般管理費	48,698	50,536
営業利益	3,061	7,391
営業外収益		
受取利息	75	154
受取配当金	904	1,149
持分法による投資利益	298	144
雑貨貸料	218	312
雑収入	969	1,406
営業外収益合計	2,466	3,167
営業外費用		
支払利息	1,192	1,418
雑支出	417	497
営業外費用合計	1,610	1,915
経常利益	3,917	8,642
特別利益		
投資有価証券売却益	383	798
固定資産売却益	—	245
関係会社株式売却益	—	89
特別利益合計	383	1,133
特別損失		
固定資産除却損	—	266
減損損失	173	312
特別損失合計	173	579
税金等調整前四半期純利益	4,127	9,195
法人税等	1,487	2,693
四半期純利益	2,639	6,502
非支配株主に帰属する四半期純利益	252	513
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,387	5,988



(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	2,639	6,502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	943	5,524
為替換算調整勘定	2	△6
退職給付に係る調整額	△364	△300
持分法適用会社に対する持分相当額	5	△684
その他の包括利益合計	585	4,533
四半期包括利益	3,225	11,035
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,943	10,522
非支配株主に係る四半期包括利益	282	512



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス	LPG	電力・ その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への売上高	108,434	14,462	16,444	22,987	162,327	13,228	175,556	109	175,665
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,243	3,343	577	3,756	9,921	3,519	13,440	△13,440	—
計	110,678	17,805	17,021	26,743	172,248	16,747	188,996	△13,331	175,665
セグメント利益 又は損失(△)	△483	△777	842	2,719	2,300	450	2,750	310	3,061

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品販売事業、情報処理事業、飲食店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額310百万円には、セグメント間取引消去又は振替高237百万円及び各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用72百万円が含まれております。全社収益は、各グループ会社からの経営支援料等であり、全社費用は、報告セグメントに帰属しないグループ運営に係る費用等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。



## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス	L P G	電力・ その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への売上高	106,321	14,530	22,532	34,166	177,551	12,378	189,930	106	190,037
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,903	3,329	626	4,069	9,928	4,165	14,093	△14,093	—
計	108,225	17,859	23,158	38,235	187,479	16,544	204,023	△13,986	190,037
セグメント利益 又は損失 (△)	3,329	△676	1,238	3,391	7,282	90	7,373	17	7,391

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品販売事業、情報処理事業、飲食店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額17百万円には、セグメント間取引消去又は振替高299百万円及び各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用△282百万円が含まれております。全社収益は、各グループ会社からの経営支援料等であり、全社費用は、報告セグメントに帰属しないグループ運営に係る費用等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する注記

当社は、「西部ガスグループ中期経営計画(2025～2027年度) ACT2027」に掲げる「資本コスト経営」を推進する方針を踏まえ、当連結会計年度より一部の事業について、帰属する報告セグメントの見直しを行いました。この結果、「不動産」に区分していたリフォーム事業を「ガス」に区分する等の変更をしております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分に基づき作成したものを記載しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	14,222百万円	11,749百万円